

新着図書案内

令和5年7月6日(木)
伊達中学校 図書室
第6号 文責 阿部翔子

ドリアン助川『あん』

町の小さなどら焼き店にバイトの求人をみてやってきたのは70歳を過ぎた手の不自由な女性・吉井徳江だった。徳江のつくる「あん」の旨さに舌をまいた千太郎は、彼女を雇い店は繁盛し始めたが、ある噂が流れ始めて…。

辻村深月『光待つ場所へ』

T大学文学部二年生、清水あやめ。「感性」を武器に絵を描いてきたという自負がある。しかし、授業で男子学生・田辺が作った美しい映像作品を見て、生まれて初めて圧倒的な敗北感を味わい……。

扉の開く瞬間を描いた、五編の短編集。

リー・グローバルデューク著

『5分で論理的思考力ドリル』

Q, 7人でジャンケンしたら、伸びている指の合計が13本でした。グー・チョキ・パーは何人ずついる？

対象年齢は、10歳から120歳まで。必要なのは小学4年生までの算数の知識だけ。頭をつかう珠玉の問題が勢ぞろいで、楽しくてハマる人が続出！誰でも楽しく論理的思考力を身につけられるドリルです。Qの答えは、図書室で確認しよう！

2023年 課題図書紹介

歌代 朔『スクラッチ』あかね書房



コロナ禍で「総体」が中止になったバレー部の鈴音。美術部の千^{かずあき}曉は出展予定の「市郡展」の審査が中止に。「平常心」と自分に言い聞かせ、出展作を描き続ける千^{かずあき}曉の絵に、鈴音が不注意から墨を飛ばして…。

長谷川 敦『人がつくった川 荒川』旬報社



首都圏をつらぬき、流域に約1000万人が住む荒川。荒川の歴史と流域の暮らしの変化をていねいに追いかけてながら、地球温暖化が原因とされる近年の大規模な水害をどう防ぐかまで、荒川の過去・現在・未来を旅します。

ダイナ・ハーモン・アシャー『アップステージ』評論社



歌が上手いシーラは、シャイで目立つことが大嫌い。先生や親友にすすめられ、学校ミュージカルのオーディションを受け、カルテットのひとりに選ばれる。さまざまなトラブルや淡い恋の芽生えのなか、とうとう幕を開ける日がやってきて…。